

# SPOTLIGHT



全国の地域や医療機関の  
「取り組み」・「コト」・「人」を紹介する  
スポットライト

先進的な高度医療と災害拠点病院としての救援活動で  
長年にわたり地域住民を支えてきた誇り

日本赤十字社

## 姫路赤十字病院



兵庫県  
姫路市



1908年創立。111年目を迎える歴史のある姫路赤十字病院は、兵庫県南西部にある姫路市に位置し、姫路市の人口は54万人で全国25番目の大きさを誇る。また播磨姫路2次保健医療圏域は約85万人の医療人口基盤を持ち、これは他県一県の医療人口に匹敵する規模である。姫路赤十字病院は、長年にわたり地域住民から親しまれるとともに、姫路市だけでなく医療圏を超えて来院されている。

### 災害救護への 責務

自然災害をはじめとした緊急時における医療救護は日本赤十字社の大きな使命であり、赤十字の理念である人道的使命

を果たすべく、迅速な救護活動を展開できる体制を整えている。

また、医師・看護師・主事の6個班の救護班を設け、いつでもへでも医療救護にかけつけられる体制を敷く。

さらに、被災時には、災害拠点病院として地域における医療活動の拠点となるよう準備をしている。



災害救護研修





1



3



2

## 高度医療の提供へ (新治療棟完成)

がん治療、周産期医療、脳・心臓血管系治療、さらには最新手術を提供する機能を充実させるため、日本で最初に導入されるフィリップ社製の最新機種である血管造影撮影装置を導入。また、低侵襲で精密な治療ができる放射線治療装置、診断・治療の幅が広がる新たな機種の内視鏡装置、心血管系の手術を低侵襲で、より質の高い治療を可能としたハイブリッド手術室(3部屋増設し13部屋で稼働)や、広く明るいNICUを整備している。



病院ヘリポート



全職員研修会

### 新治療棟 完成!

- 1.ハイブリッド手術室導入
- 2.日本初の血管造影撮影室
- 3.広く明るい新生児集中治療室 (NICU)

\*\*\* SPOTLIGHT \*\*\*

### Hospital Data

日本赤十字社

姫路赤十字病院

〒670-8540 兵庫県姫路市下手野1-12-1

TEL 079-294-2251

HP <http://himeji.jrc.or.jp/>

開設 明治41年4月1日

院長 佐藤四三

#### 診療科目

内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、肝臓内科、腎臓内科、糖尿病内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、小児外科、外科、乳腺外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科、麻酔科、緩和ケア内科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科、臨床検査科、化学療法内科

病床数 560床

救急搬送数 12.8人/日

外来患者数 1319.8人/日

入院患者数 524.8人/日



病院長  
佐藤 四三

命を守る、人を育む。  
これから医師の道を目指す研修医にとつての第一歩は将来を決定づける大事な場所です。当院では良い指導医、医の心を持った職員と巡り合うことができ、私たちの病院を信頼している多くの地域住民がおられます。環境の整った病院でスタートすることは必ず将来の道を開いてくれます。『働きたい・治療を受けたい病院づくり』をスローガンとして職員一丸となつて取り組んでいます。

Director Voice

## FEATURES

姫路赤十字病院×特徴

- 1 地域の中核的医療機関として医療機関と連携・支援(地域医療支援病院)
- 2 がん診療の中核的医療機関(地域がん診療連携拠点病院)
- 3 小児・周産期の最後の砦(総合周産期母子医療センター)
- 4 日本赤十字社の重要な使命である災害医療(災害拠点病院)
- 5 大学病院に準ずる医療機関(DPC特定病院群)

さらに未来の医療に向けて大学病院と連携して先進医療に取り組み「がんゲノム医療連携病院」の指定を受けています。また多数の医学会の指導施設認定も受けています。